

令和5年度障害福祉分野のICT導入モデル事業 事業報告書

自治体名

福井県

【基本情報】

フリガナ	イバ ンシャダ ンホウジ ヲルカ フクカイ
法人名	一般社団法人つるが福祉会
フリガナ	ソウダ ンシエンターリク
事業所名	相談支援センターりんく
提供サービス（複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択）	
計画相談支援	
職員数（常勤換算数） 【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出（産休・育休、休職は除く）】	
3.0人	

(1) ICT機器等導入前の定量的指標及びICT機器等導入後の定量的指標

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)
		A. ひと月当たり	B. 年間発生件数 (A×12)			
計画書の作成	3人	30件	360件	30分	180時間	60時間
支援記録の作成	6人	220件	2,640件	30分	1,320時間	220時間
			0件		0時間	#DIV/0!
		250件	3,000件	60分	1,500時間	280時間

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1> A. ひと月当たり発生件数の算出方法

計画書の作成…計画案・計画書・モニタリングを月平均して算出
 支援記録の作成…開所日がひと月に22日、定数10人として算出

<※2> C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

モニタリング時に、端末を持ち運べなかった為、その場でメモをとり、事業所で入力を行ってた。
 児童の帰宅後、作成書類を入力するための端末が少なかった為、手書きをした後に入力作業を行うといった二重業務が発生していた。
 以上の要件から、平均して算出。

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)
		A. ひと月当たり	B. 年間発生件数 (A×12)			
計画書の作成	3人	30件	360件	20分	120時間	40時間
支援記録の作成	6人	220件	2,640件	20分	880時間	147時間
			0件		0時間	#DIV/0!
		250件	3,000件	40分	1,000時間	#DIV/0!

以下の※3及び※4については、ICT機器等導入後の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※3> A. ひと月当たり発生件数の算出方法

計画書の作成…計画案・計画書・モニタリングを月平均して算出
 支援記録の作成…開所日がひと月に22日、定数10人として算出

<※4> C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

モニタリング時に端末を持ち込み、その場で書類を作成する。
 作成書類を入力するための端末が少なかった為、手書きをした後に入力作業を行うといった二重業務が発生していた。
 以上の要件から、平均して算出。

年間業務時間数削減率 (%)

33.3%

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A. ひと月当たり	B. 年間作成文書量 (A×12)
		0ページ
		0ページ
		0ページ
	0ページ	0ページ

④ ICT機器等導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A. ひと月当たり	B. 年間作成文書量 (A×12)
		0ページ
		0ページ
		0ページ
	0ページ	0ページ

年間作成文書量削減率 (%)

#DIV/0!

(2) 削減率が20%を超える場合は、その要因について記載すること。

--

(3) ICT機器等の導入により得られた気づきや今後の課題等について必ず記載すること。

--

(4) 費用面での効果（ICT機器等の導入による費用の削減の有無を必ず選択すること。）

ICT機器等の導入による費用の削減	無
-------------------	---

ICT機器等の導入による費用の削減が「有」の場合、以下を回答すること。

削減額（円）	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当（※1）	
サービスの質の向上に係る取組への充当（※2）	

（※1）その他職場環境の改善の具体的な内容について記載すること。

--

（※2）サービスの質の向上に係る取組の具体的な内容について記載すること。

--